

校長室より(7)エンパワーメントプログラム編①

Empowerment Program 始まる！

8月25日(木)から3日間、(株)ISA企画の「Empowerment Program」が始まりました。このプログラムの講師陣は外国人ファシリテーターと、グループリーダー(海外からの留学生、日本で研究活動をおこなっている大学院生等)たちです。英語で考え、ディスカッションを行い、さまざまな価値観や考え方に触れながら、夢や目標について段階的に考え、英語で表現するプログラムです。

昨年、科学技術高校としては初めてとなったこのプログラムには1・2年生42名が参加しました。今年は1・2年生の参加者が71名に増え、大きな会場を2つ用意し、ファシリテーター2名、グループリーダー12名と規模が約1.5倍になりました。昨年は各グループを小部屋に分けての実施でしたが、今回は感染症対策や換気を徹底し大会場実施だった為、他グループの様子が見え、刺激し合っているように感じました。



初日はグループリーダーによる英語プレゼンテーションとポジティブシンキングについてのグループディスカッションでした。グループリーダーは国費等を活用し日本での勉強する機会をつかんだ人たちです。語りかけるように自分の夢を語るプレゼンテーションを聴きました。グループディスカッションでは、最初は発言が少なかったように感じた生徒たちが徐々に英語で発言するようになり、2日目にはリーダーシップなどのテーマについて、ドラマ仕立てで発表するグループも出てきました。最終日に向けて、生徒たちが挑戦する姿勢を支援していきたいと思っています。 校長 久保